

多摩市

令和4年4月1日スタート！

子ども・若者の権利を保障し 支援と活躍を推進する条例

多摩市では、「子ども・若者を誰一人取り残さず、大切にすまち・多摩市」を目指して、「多摩市子ども・若者の権利を保障し支援と活躍を推進する条例」を制定しました。

子ども・若者（おおむね30歳代までの市民）が主役の条例です。

条例のポイントについてご紹介します。

基本理念

子ども・若者の権利

市民の役割

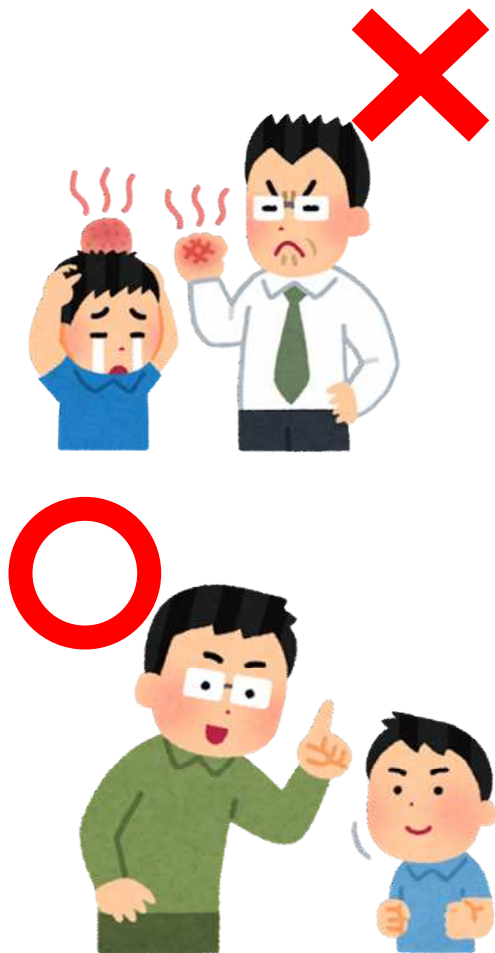
市の役割



基本理念【第3条】

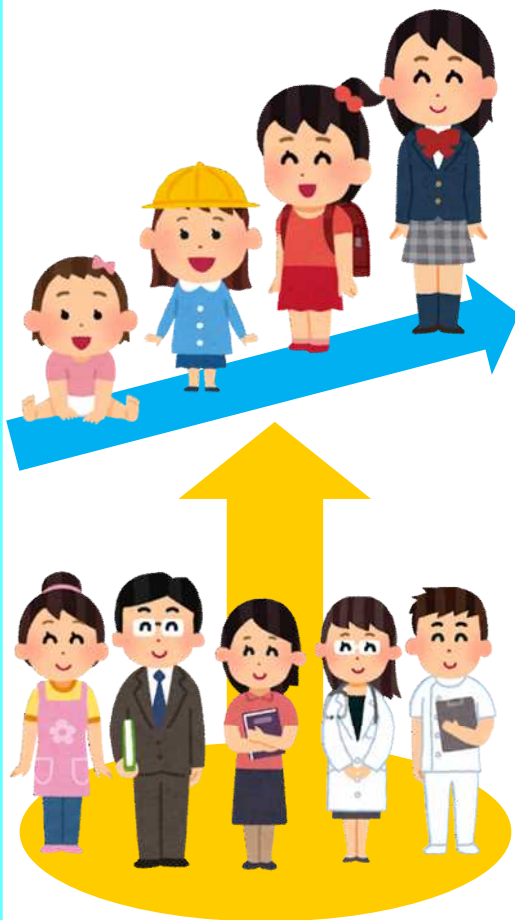
1

子ども・若者の
権利の保障



2

切れ目のない
支援



3

意見表明・
まちづくり参画



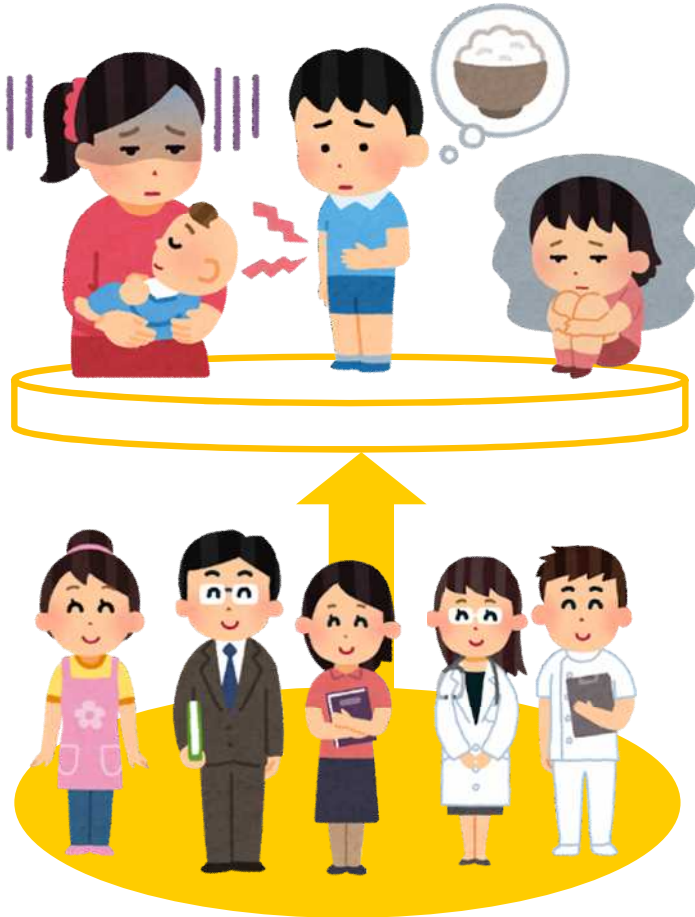
4

様々な主体の
相互協力・相互支援



子ども・若者の権利【第4条】

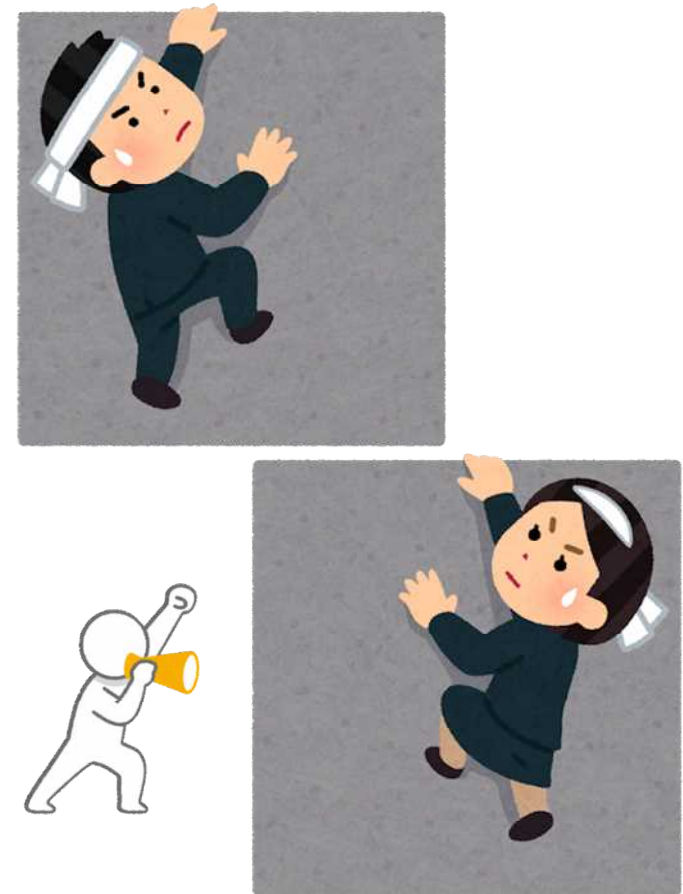
生きる権利、育つ権利、
守られる権利、
抱える困難に応じて
必要な支援を受ける権利



社会の一員として、
意見を表明し、
暮らしやすいまちの実現
に向けて参画する権利

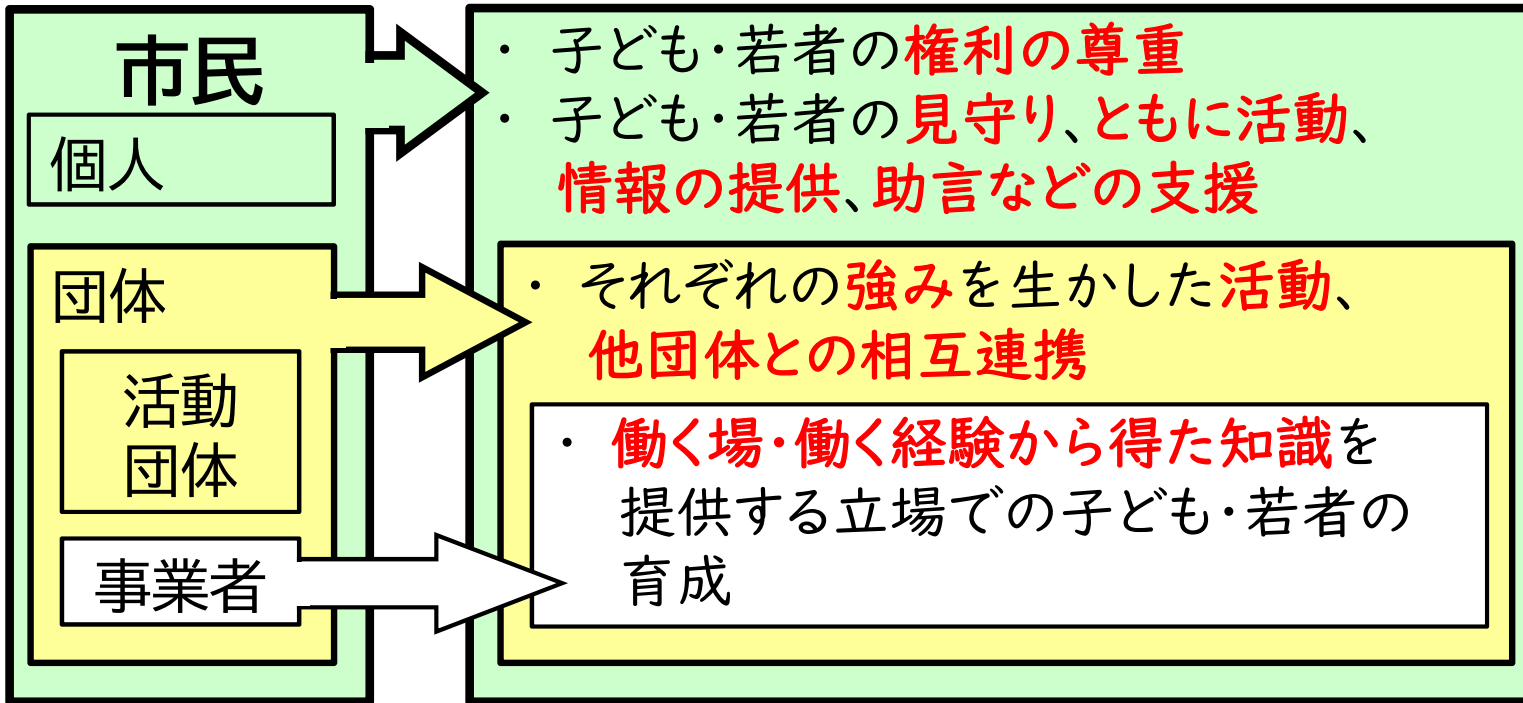


結果にとらわれず、
自らの意思で挑戦し、
その挑戦を後押し
されながら成長する権利



市民の役割【第5条】

*市民=市内在住・在勤・在学の方、市内で活動している方・団体、市内の事業者



市の役割【第6条】

- 基本理念にのっとった、**総合的・具体的な施策と推進体制**
- 基本理念の**周知啓発**
- 市と市民、市民同士の連携**に向けた取り組み